



The Y's Men's Club of Kyoto
ZERO
since 2010

11
2021
November

11月10日発行
第12巻 第5号 通巻131号



Bulletin

CHARTERED 2010

◆今月の聖句 新約聖書 テサロニケの信徒への手紙一 5章10～11節
主は、わたしたちのために死なれましたが、それは、わたしたちが、目覚めていても眠っていても、主と共に生きるようになるためです。ですから、あなたがたは、現にそうしているように、励まし合い、お互いの向上に心がけなさい。

主
題

クラブ会長 《澤井 美智子(京都 ZERO)》： 「躍進!!!」 ～達成感を持って人生に彩を。そして次の10年へ

国際会長 《Kim Sanche (Korea)》： 主題：“Y's Men with the World” 「世界とともにワイズメン」
スローガン：“Heal the World with Love & Dignity” 「愛と尊厳で世界を癒そう」

アジアエリア会長 《大野 勉 (神戸ポート)》： 主題：“Make a difference beyond the 100th” 「100年を超えて変革しよう」
スローガン“Be healthy!” 「健康第一！」

西日本区理事 《新山 兼司(京都トップス)》： 主題：Challenges for the future 未来への挑戦
副題： 羽ばたこう！2022年ワイズ100周年に向かって

京都部部长 《中村 隆司(京都ウエル)》： 部長主題：“人生は一度きり Part 2” ～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～



第12期副会長 高倉 英理

第12期もコロナと共に始まり、さまざまな制限のなか澤井会長のもと工夫を凝らして活動をしてきました。会歴の浅いメンバーが重要な役職を担い最初は戸惑う場面も多々見受けられましたが、まわりのメンバーのフォローもありその役割をみごとに果たすようになって来ました。新しい若いメンバーがクラブの中で成長していくのがとても楽しみです。

今期わがクラブの会員増強の目標は8名ですが、7月に魚田 浩吉さん(スポンサー：山田直前会長)・森下 俊さん(スポンサー：加藤 学書記)、8月に鎌田 健司さん(スポンサー：五十嵐 新太さん)、10月に中村 隆仁さん(スポンサー：澤井会長)、10月20日現在で4名の新メンバーを迎えました。佐藤 EMC 委員長をはじめスポンサーのみなさん、ありがとうございます。この調子であると4名頑張ってくださいね！

10周年記念例会はコロナのため中止とせざるを得ませんでした。前期と今期で若い世代のメンバーが増えていますので、15周年記念例会はきっと良いものになることでしょう。またエクステンションの話も出て来ていますので、ますます楽しみな ZERO クラブです。

さて今期私の役目は副会長です。主な仕事は役員会のアジェンダ作成、会員移動報告書(西日本区や京都部へ入会・退会等の報告)作成、担当委員会(ブリテン・CS)の補佐です。会社を独立したところで忙しい石倉会計の補佐もやっています。(笑) 前期は西日本区理事事務局長とクラブの会計で忙しくしていましたが、今期はちょっとゆっくりです。私ごとでは昨年4月から煙草をやめ、昨年11月にはおばあちゃんになり、先月、ウォーキングから始めて、毎朝ジョギングしています。生活習慣は良くなったけど、やはり飲む機会がある日々が待ち遠しいですね。

コロナがこのまま終息してくれることを祈ります。例会が常に対面で行われること、またワイズが一番の楽しみは出会いと交流だと思っていますので、部会や西日本区大会などでの対面の交流ができる日を楽しみにしています。

ZERO クラブのみなさま、例会はもちろんのこと事業・委員会に積極的に参加して下さい。また他クラブのみなさんと出会える部会や西日本区大会にも参加してみてください。そして頼まれた役職は引き受けて下さい。きっと楽しいワイズライフが待っていますよ。

竹園 憲二

10月第一例会の内容は盛り沢山で始まりました。

緊急事態宣言も解除になり、ホテル日航プリンセス京都で対面の例会が開催されました。まずは、中村京都部部長のお話の中で今期にかける思いをお話しされました。京都部部会とワイズデーの大きな方向性はSDGsに関連した内容で、そこからワイズメンズクラブを少しでも色々な方に知っていただきワイズとして今後どう活動するのかなどお話しされました。

そして、今期4人目の入会者を迎える事ができました。大変嬉しい事です。中村隆仁さんの入会式は、ZEROクラブNo.1の入会式ができたと感じました。

室岡さんの司会も素晴らしいし、細やかな委員長の段取り大変素晴らしい入会式でした。自分もきちんと出来るかなと自分に問いかけ頭が下がる思いでした。大変有意義な例会でした。



宇佐美 賢一

(10月9日 1日目)

今回の整備ワークでは日向大神宮の参道に以前あった休憩所の場所に新しく木製のベンチを作るものです。今期の京都部ではSDGSを掲げていますが、今回のZEROクラブの取り組みは、周辺で倒れてしまっただけで利用されない檜や杉を加工して再利用する取り組みです。けっこう大きな丸太三本を大胆に活用。ワークは竹園さんの大活躍で、着々と形になりました。私もチェーンソーで、木材に台となる石をはめ込む切り込みを入れる作業も行いました。初めて使うチェーンソーの威力に最初は腰が引けましたが、なんとか無事に作業できました。沢蟹が足元でうろろしているのが踏まないように谷筋に戻しつつ、大量のやぶ蚊の襲撃もうけつつ、お天気も良くて横を通り過ぎる大勢の登山客の注目を浴びながらワークは進みました。登山客のみなさんがこのベンチで休憩してもらえれば嬉しいなと思います。お昼は地野さんのお米やお野菜のご提供もいただき、カレーを美味しくいただきました。自然の中でワークすると本当にリフレッシュしますね。ワークに参加の皆さんお疲れ様でした！



大西 宏明

(10月10日 2日目)

なぜか私にお鉢が回ってきたので、このたび雲を掴むような心持ちでPCのキーボードを叩いております。

かく云う私は、清掃当日のお昼休みに現地到着して早速にウマそうな握り飯3つと熱々の豚汁を頬張り、その後小一時間ほどワークしてさっさと帰ってしまった漢なのです。全体の流れも各自の分担も殆ど把握しておりませんし、私よりもずっと長時間汗を流して貢献された方がいらっしゃいますので、寧ろそのような方がレポートされるのが相応しいのではないかと感じている次第。

ちなみに、私に与えられた役割は、山門前の砂利面の駐車場が大雨で土砂が流れて荒れ地となって雑草が生えていたのを手押し式の原動機付圧縮機で表面の凹凸をならし、雑草をなぎ倒して一面を整地することでした。

一緒にワークしてくれた保君に先導してもらってただひたすらに圧縮機で行ったり来たり…それを繰り返しているうちに砂利面が段々に整地されて駐車可能な面積が増えていく。使える駐車スペースが徐々に広がっていく様に何となく充実感を抱きながら、無心で集中して小一時間ワークすることができました。

持ち場スペース全面の整地が終わったとき、一種の達成感を覚えました。また、再び此処に戻ったとき整地したスペースにクルマが停まっている様子を確認できれば、少しは自分も世の為になったと実感できる様に思います。

なので、またの機会に此処日向に戻ってワークさせていただきます。あくまで短時間ですが…



私のおすすめ

加藤 滋一

60の手習い(never too late to learn)

何歳になって始めても遅すぎる事はないいまの私に当てはまる諺かなと思っています。

呉服と宝飾一筋できた私に、一緒に土木やってみないかと話しがあったのは今年の三月でした。

昨年末退院してまだリハビリの最中に旧友から話しがあり、全くの未経験から代表になり、現在も技術や施工はもちろんの事、代表として見積りや営業も兼ねてめっちゃ頑張ってます。

下の写真はいま小浜で三か月にわたって仕上げている老人ホームの土間、レベリング、天端や立ち上がりの左官を全部引き受けている現場の写真です。気の合う仲間との仕事は辛くても凄く楽しく、やり甲斐のある仕事に出会えた事に感謝しています。

このページで皆さんに言いたかったのは、仕事だけでなく趣味も含め、今まで挑戦しなかった事や夢など有りましたら、年齢は関係なく夢を追いかけるチャンスはずっとあると言う事を。



田端 真人

私がお勧めするのは、滋賀のメタセコイア並木の夜空です。

コロナの影響もあり、最近ではキャンプやグランピングなどの自然に触れることが再注目されて、沢山の方が訪れているのを目にします。

私事ですが現在は滋賀で農業をしております、日が暮れるまで作業をしていた時に、ふと空を見上げるとちょうど新月で満点の星空が広がり、久しぶりに時間を忘れて眺めてしまいました。

なかなか都会に住んでると星を眺めるといふ事もしなくなり、久しぶりに童心に返った気持ちになりました。

関西では滋賀のメタセコイアと共に、奈良と三重の県境にある大台ヶ原が綺麗です。

みなさまも是非、ご家族で訪れてみてください！

事業継続力強化計画について

波多野 守一

昨今自然災害により業務停止に追い込まれる可能性を無視できなくなっています。

万が一事業活動が停止してしまうと、取引先が代替先を見つけてしまったり等経営上の大きな損失が発生します。

そこで重要になるのが、『事業継続力強化の実施』です。

事業継続にとって重要なのは、「人・モノ・金・情報」といった経営資源です。

事業継続力強化計画では、この経営資源に着目し、それぞれの結果事象毎に応じた対応が可能となります。

企業が倒産すると雇用や経済活動が止まり、国全体の危機に直結します。

国もこの事態を避ける為に短期間で復旧できる企業体制作りを推進しています。

また、経済産業省が認定する制度もあり、認定を受けると補助金の優遇や税制優遇、信用保証枠の拡大等のメリットも受けられます。



新入会員紹介

中村隆仁

今年度会長の澤井美智子さんとのご縁でこの伝統あるワイズメンズクラブ ZERO にお誘いをいただき2021年度10月入会をさせていただくことになりました中村隆仁と申します。皆様どうぞよろしくお願いたします。

私は京都市南区にて自動車に携わる仕事を営んでおります。業界の団体等は仕事上加入していますが異業種の方々と接する機会はそれほど多くはない環境の中で、ワイズメンズクラブ ZERO の活動を通して自分を見つめ直す機会を設けて諸先輩方に刺激を頂き社業に生かしていくことはこれからの私に必要な事だろうと感じております。

新型コロナウイルスの影響で今まで可能であったコミュニケーションの取り方が難しい中ではありますが積極的な参加と好奇心をもって楽しんでいきたいと思っております。

強調月間

ASF・YMCA サービス

クラブメンバーとYMCAスタッフの相互理解と親睦を深めましょう。そして目的をひとつにしましょう。

河口 裕亮 Y・サユース事業主任（彦根シャトークラブ）

YMCA NEWS

1. YMCA 国際協力募金

お預かりする募金は、新型コロナウイルスによって、貧困層がより困難な状況になっている地域の生活支援をしているインド・ランチYMCA（京都YMCAとブラザー関係）などの支援に用いられます。

<募金の方法>

- 1) YMCA各フロア受付
- 2) 口座振込 郵便振替 01050-7-19132 京都YMCA 奉仕活動基金
通信欄に「国際協力募金」とお書きください。

2. オータムフェスタ

自然あふれる環境の中、秋の一日を楽しみましょう。秋の魅力と味覚が満載。感染対策を徹底します。ぜひご参加ください。

日時： 11月14日（日） 11:00～14:00

場所： 京都YMCAリトリートセンター

お問合せ： リトリートセンター事務局 (TEL) 075-255-4709 (当日のみ：0774-24-3838)

10月例会出席

	第1例会	第2例会
メンバー	23名	新型コロナウイルス ウイルス感 染防止のた め中止
メネット	0名	
コメット	0名	
ゲスト	3名	
月間出席者	月間出席率	
30/36名	83.3 %	

ニコニコ

10月	35,000円
累計	46,000円

ファンド

10月	0円
累計	605,184円

11月事業予定

- 1日(月曜日) 役員会
(京都 YMCA 三条本館)
- 7日(日曜日) ワイズデー
「海岸清掃(スポ GOMI)」
(舞鶴市)
- 14日(日曜日) 第1例会(振替例会)
(リトセンオータムフェスタ)
(YMCA リトリートセンター)

12月事業予定

- 6日(月曜日) 役員会
(京都 YMCA 三条本館)
- 26日(日曜日) 第1例会「クリスマス例会」
(ホテル日航プリンセス京都)

IBC・DBC 締結クラブ

- I B C・・・Kaimuki Y Service Club(Hawaii)
D B C・・・阿蘇ワイズメンズクラブ(熊本)
長浜ワイズメンズクラブ(滋賀)

編集後記

坂口 バネッサ

当分の間、ゼロクラブのワークやイベントに参加することはできませんが、会報を通じて、特に新会員とのつながりを築く機会がありました。みなさんの原稿を読んでうれしいです。

バックナンバーはこちら。

